

仙台市立南吉成中学校

縦割りグループによる交流と共有

「いじめ防止みなよし学習」



・生徒会執行部の進行で、全校生徒でいじめ防止について考えを深めました。

・事例検討会では、学年の枠を越えた縦割りグループでお互いの考えや意見を共有しました。

・ピンクシャツデーやいじめ防止標語コンクールも同時に行いました。



（ 振り返りの際の生徒の声 ）

「断り方によって相手のとらえ方が違うので、相手が傷つかないように意識して断るようにしたい。」

「自分はあまり傷つかななくても、班の人たちには傷つくという人もいて、人によって違うからいじめにつながるのだと思った。」

「小さなNOを出すことは思っていたよりも難しいことに気づけた。」

「自分だけとか相手だけを大切にするのではなく、どちらの思いも尊重しながら、普段の言動を考えていきたいと思った。」